

政策を問う **ここが聞きたい**



花城 清文 議員

不発弾処理で163万円が 交付されない責任を問う

答 町民の税金を無駄に使いお詫びする

問 不発弾処理に対し、県の補助金が交付される。しかし、町は3回も申請せず交付されなかった。税金は1円たりとも無駄にしないのが原則であるが、163万円も支出した。町民に無駄な負担をさせたことになる。責任は大きい。町民にどう釈明するか。

町長 税金を無駄に使いお詫びする。申し訳ありません。
副町長 チェック機能を強化し、適切な事務執行に努めていく。

子ども・子育て支援を問う

問 新支援法で保育を必要とする条件が緩和された。町内の待機児童は130人もいる。その解消に向け事業計画はどうなっているか。他市町村では保育園と幼稚園の機能を併せ持つ認定こども園の取組がある。本町はどうするか。

副町長 平成29年までに待機児童ゼロを目指し計画する。認定こども園は必要性を確認する。

幼稚園教育を推進するには

問 新支援法の実施で、県内では資格者が不足という。毎年交代の臨時職員では幼稚園教育が心配である。どうするか。
教育長 幼稚園教諭は計画的に採用する。

問 平成28年度から4歳児の保育が始まる。教室は間に合うか。

教育長 園舎は来年の3月には完成する予定である。

問 土曜日預かり保育は対象児の3%である。1園にまともではどうか。

教育長 今後土曜日預かり保育は4園で実施する。

北丘小学校西側避難 通路整備の進捗は

問 新川から北丘小学校への通学路は亀裂が入り危険である。安心して通学できるよう西側

避難通路を早めに整備できないか。

教育長 平成28年度に着工、29年度には完成予定である。

エイサー練習用の広場を

問 新川青年会は全島エイサー大会にも参加し、演技力で多くの人を魅了した。しかし、エイサー練習できる広場がなく困っている。エイサーや綱曳きができる広場を整備できないか。

教育長 体育館や陸上競技場等が使用できるよう調整する。



新川青年会のエイサー

※記載内容は質問議員が要約し、広報委員で編集しており、全文は議会事務局やHP、図書館で確認できます。